



受身の練習にはげむ阿久根柔道スポーツ少年団の子どもたち

がんばろう 83年

新年号

柔道が盛んな阿久根、元氣な子どもたちが集まる「あくね」は、今年も元氣な阿久根の発展と進歩を応援する。新年のかけ足で練習が忙し

受身、打ち込み、乱取りと練習は続き、顔には汗がにじみ、膝部は痛む。でも、練習がはかばかしく、今年も元氣な阿久根を応援する。

雨の日も車の日も休まず十八年、しっかりと練習、礼儀、挨拶も守る。あくねは、今年も元氣な阿久根を応援する。

市民の福祉を最重点に



年頭のごあいさつ

阿久根市長 川 畑 強

市民の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様方、それぞれに、昭和五十八年の輝かしい新春を新たな期待と、大きな希望をもって迎えのこととお喜び申し上げます、皆様方のお幸せを心からお祈り申し上げます。

昨年は、市政推進に対しまして、皆様方の心からのご協力を賜り、誠にありがとうございました。

幸いにして、心配された台風等の大きな被害もなく、豊かな実りの秋を迎える事が出来ました事、本当に嬉しく存じます。

皆様方のご協力をいただきながら、産業の振興を始め、環境の整備、教育、



文化、福祉の向上等、故郷の発展という事を、片時も忘れることなく、積極的に市政に取り組んで参りました。

特に、昨年は、市制施行三十周年という大きな節目の年に当り、記念式典を始め、諸々の記念事業を実施して、先人、先輩のご労苦に感謝し、次の五十周年、将来の百周年に向けて、郷土の発展を願ひ、三万市民一丸となって、力強く逞ましい前進を続けるべく、新たな奮いを立てた極めて意義の深い年でありました。

本年はご承知のとおり、国、地方を通じて行政改革、財政再建が当面する我が国の最大の課題として、いよいよ正念場を迎え、国の予算編成に当たっても、昨年のゼロシーリングから、今年のマイナスシーリングへ、一段と緊縮の度を合を強めて参っております。

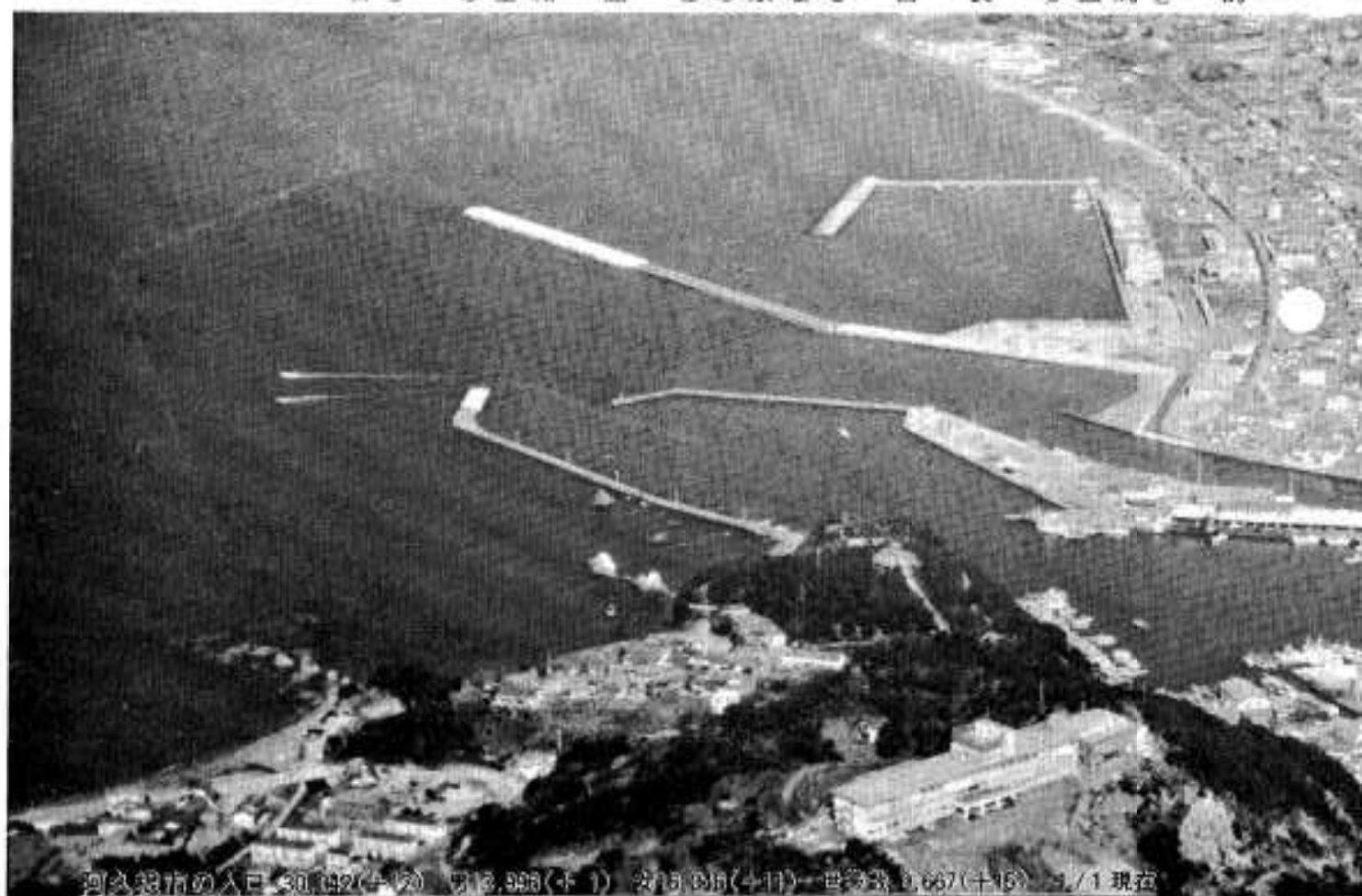
この事は、直ちに私たち地方自治体に大きく影響を受ける事となり、極めて困難な財政運営が予想されるところでありますが、財源の確保とその効果的な運用に努め、健全財政を基本に、職員と一体となって、市民サービス、行政水準の低下をきたさないよう、最大の努力を続け、市民生活の安定、所得の向上のため、積極的に諸施策を推進し、この厳しい難局を克服して参らなければなりません。

昨年、市議会の同意をいただき策定いたしました新阿久根市総合開発計画が、いよいよ本格的に胎動を始めようといましております。

この計画は、将来の振興発展を展望し市政推進の根幹となる「陸と海の調和のとれた活力ある都市」をめざしての将来目標と、その実現のための施策の基本方針を明らかにしたものであり、この計画が、二十一世紀に向けての本市の新しい街づくりの指針となるものであります。

若者が故郷阿久根に魅力を感じ、定住できる真に豊かで活力のある街づくりを実現するために、この計画に盛り込まれた施策の一つ一つを一つでも多く、一日でも早く実現して参らなければなりません。

皆様方の市政に対する一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、年頭のごあいさつといたします。



阿久根市の人口 30,492(+7) 男 13,998(+1) 女 16,494(+11) 世帯数 8,667(+15) 1/1 現在



阿久根は 農業・漁業・観光で発展を



市長を囲んで新春座談会

出席者

阿久根市長	強吉義藏
阿久根市農協	時長庄和
阿久根市漁協	元長兵衛
阿久根市観光協会	崎長泰
阿久根市特産品協会	下長兵衛
阿久根市文化協会	黒崎重長
阿久根市老人クラブ	上野人田
阿久根市山崎青年会	市口義長
阿久根市大田会	市助勝
阿久根市新川市池川	市収人教田
阿久根市川	市川(総務課長)
阿久根市	市川

昭和五十八年を迎えました。阿久根市も昨年市制二十周年を迎え、さらに次の輝く未来へと向って力強く歩き始めました。そこで、市内の各界の代表者に集まっていただき、市長を囲んで阿久根の夢、希望など大いに話していただきました。

厳しい中でも活力のある 阿久根市づくりの努力

司会 明けましておめでとうございませう。皆さん、それぞれに希望に輝く良いお年をお迎えになったことと思います。

本年はイノシシ年でございます。イノシシという動物は昔から元氣旺盛な、縁起の良い動物といわれております。今日の地方自治をめぐる情勢というものは誠に厳しいものがありますが、諸々のそういった難題を打ち破るイノシシになんか「猛進」の年にしたいと、このように考えております。さっそく広報あくね恒例の「市長を囲んでの新春座談会」を、各界トッ

プの方々にお集りいただき、阿久根の将来の夢、希望など新春にふさわしい語り合いをしていただきたいと思っております。それでは、まず市長から年の初めに当たっての挨拶をお願いします。

市長 各界を代表されてご出席いただきましてありがとうございます。私も市長に就任いたしましたからちょうど任期を終る時期を迎えまして、この四年間、市民皆様方の深いご理解と、心からのご協力をいただき感謝申し上げます。

昨年阿久根市が市制施行三十周年という大事な節目の年で、いろいろの行事を計画し、実施しましたが、市民の皆様のご協力でご覧に進みましたことに對しまして、厚くお礼を申し上げます。

ふり返って見ますと、昨年十二月の定例市議会に提案しました予算が八十一億円でございました。この四年間に二十五億円の予算の伸びを示しております。施策や事業を推進するためには、何んと言ってもその裏付けとなる予算が伴わなければならないことは、ご承知のとおりでありまして、道路、学校、港湾などの問題は、予算の額で比較していただければ、ご理解がいただけると思っております。

今、国政においても行政の改革、財政の再建など厳しい局面を迎え、この影響は私ども地方公共団体にもただちに響いてくる内容になっておりまして、五十八年度には財政運営上の問題が生じてくると思っておりますが、財政的な減少をきたし



夢、希望など、活発な意見が出された座談会

ても、従来以上に行政水準を引き上げ、行政サービスの低下をきたさないような措置を講ずるべきであらうと考えます。阿久根市におきましては昨年の六月、新阿久根市総合開発計画を策定し、議会の承認もいただきました。向う十年間の阿久根市の発展計画を決めたもので、計画の中には将来の夢といったようなものもございますし、非常に難かしい内容も盛り込んでございます。私もはこの開

発計画が一件でも多く、一日でも早く実現へ向かうよう努力をしたいと思います。それと、私は、従来



川畑 市長

から阿久根市の人口増対策、所得増対策にも積極的に取り組んでま

積極的な公共事業で景気の浮揚を図って

司会 市長から市政の現状、方向など説明がりましたが、皆でそれぞれの展望、あるいは夢などを交えまして、どなたからでも発言をお願いしたいと思います。

伊 世界的不況、国税、地方税とかの歳入欠陥、財政再建と地方自治体にとっては非常に苦しい環境の中で新年を迎えた訳であります。私どもの会議所といたしまして、公共事業を積極的に推進していただきたい、景気の浮揚対策を真剣にお願ひ申し上げます。

市役所跡地を商店街として市が設定していただき、今年から巨額な投資が行われ、新しい商店街づくりが始まります。何んといましても本市の基幹産業は農林水産業でございます。これが発展しな

いりました。現在でも人口は横ばいを示し、過疎の現象を示していますが、やはり、人口が増加しなければまちに活気が出てこないというのが現状でありますので、この人口増対策は今後の大きな課題であらうと、このように考えております。そういう意味で、今日は私の考え方は、ひかえさしていただきまして橋樑方のそれぞれの立場から大いに夢、希望など語っていただきたいと思っております。

ければ私どもの商店街の活力も出てこないで、積極的な推進を図っていただきたい。それと湯地区の都市計画を実施してほしい。



伊 さん

司会 会議所の会頭さんから阿久根市の発展というのは何んといっても農業、漁業を中心とした第一次産業の振興というのが、商店街の発展にもつながるとの意見ですが、いかがでしょうか。

坂元 皆様方のご協力によりまして、阿久根漁港の第七次整備事

業も始まりまして、五年前二十億円であった水揚が、新港に移転して一昨年で六十三億円に伸び、昨年も前年を上回る水揚を記録しております。誠に明るい見通しだと考えています。ただ、地元船の水揚が少なくどうしたら地元船の水揚を伸ばすことが出来るか、これが一番の大きな課題でもあり、せめて地元の水揚を五〇％に持っていくと意気込んでいます。今でも港の整備など力を入れてもらっていませんが、今後さらに魚種投入などを突進していただき若い後継者に大いに希望を持たせていただきたいと思っております。

司会 農業についてはいかがでしょうか。

上野(時) 農業については、昨年は頭の痛い年だったと私なりに感じています。と申しますのは、組合員の皆さんから「昔は良かった、米とカライ毛を作っておれば金が残ったが、今は苦しい」と、このような声が湧出しているのです。私どもはこれにどう対応するか、これからの私どもの努力であり、皆様方の力をお借りしなければならぬ大きな要因を含んでいると思っております。まず、本市の農業を考えます時に基盤整備と水の問題が課題であり、また、今私どもが真剣に考えていますのは農産物の自由化の問題で、農家をあげて取

り組まなければならない課題であります。私どもも努力しますが、行政の力もお借りして解決しなければ前進はあり得ないと思っております。もう一つは特産品の見直しです。マメを例に取って見ても全国的に名が知られていますが、これらにも土壌条件などの問題があり、当面は良いとしましても特産品の再度見直し、これはつぎの課題でなく、ある物を伸ばすものと新しいものを取り入れるという、二つの方法があると思っております。

時代の流れにそった経済の構想が必要

上野(重) 私は、今年も農業、水産、商工、観光のシステムを捉えていったらどうか、こう考えます。

農業においては、時代の流れにそって、消費者が好ましいという、たとえば安くタンパク質の多い農産品をつくる。漁業については阿久根漁民が取った魚を市民が食べ、加工し、土産品として売ります。商業は、消費者にふさわしい商品を持ってきて同等な価格で販売し、まず、市内の商店の物を立てて阿久根の人工と自然の美を加えて開発をして観光客の誘致を図るなど、このような構想もどうですか。

司会 一次産業を取りまく環境は厳しいものがあるわけですが、



日本一美しい阿久根の海岸線、観光資源としても再検討が必要では

良い商品をつくり これを宣伝し 販路を広げる

その中で特産品の見直しも必要ではないかとの意見もありましたが、特産品協会の会長さんいかがでしょうか。

加工団地があり、農産物ではタケノコ、ボンタン工場があります。新しく飛騨、猪俣するにはどうしたらいいか、今一番考えますことは、いい商品を作ること、そしてこれを宣伝し、販路を広げる。これが私ども特産品の生き方だと思っています。阿久根にはいい商品がいっぱいあります。今県で農産品の愛用運動が行われています。



下園さん

市にもいい特産品がありますから、これを市民が愛用していただきたい。それと、やはり特産品と観光は一体でなければならぬ。昨午熊

本で初めて観光と物産展を催し、大盛況でしたが、特産品と観光がタイアップすることも大事なことだと思えます。

司会 特産品と観光とは一体でなければならぬとのご意見ですが、観光協会の考えはいかがでしょう。

原崎 ご承知のように阿久根の観光は夏の海水浴、冬場の温泉を柱としてやっていますが、夏場はそれなりの成果が上がっています。冬場の温泉が今一つ伸び悩んでいるところであり、四季を通じた年

空港への道路の整備と西回り 自動車道路の建設を早急に

上野(時) 当面する問題は流通の改革であります。昔は売上げの三割が経費という時代が、最近では五〇％が経費であり、これを何んとか考える必要があります。コストの

間観光を目標にしています。そのためにはやはり、その受け皿として観光施設の開発が必要で、レジヤードの建設、ゴルフ場の開発、県外、県内のスポーツ大会を誘致出来る競技場の建設など考えていきたいと思います。第七次漁港整備も始まっていますので、規模の大きな水族館もほしいですね、水産と観光が調和のとれた大きな観光資源になると考えています。



原崎さん

内はもちろん、北九州あるいは京阪神方面でも大々的に開催していきたいです。

面や消費地との関係を考えます時、空港への道路の整備と九州西回り自動車道の建設を早急に具体化していただきたいと思います。さらに、仕事で遠い回されるだけの生

誕生

おめでとー



出生児

保護者 区名

田上朝南子	洋 (大丸)
橋崎直人	勝造(波留)
馬見新一美	修一(新町)
川崎善夫	直樹(折口東)
坂口愛	重信(永田上)
中野真広	康知(寺山)
窪田志徳理	次美(新町)
西田秀薫	栄二(新町)
山口秀文	秀之(大丸)
若松義洋	義三(尾崎)
野崎雅子	晋作(真)
早水千絵	利美(瀬之上)
餅井真理	弘志(下村)
藤上蘭	静男(黒之旗)
釜孝太郎	英一郎(瀬之下)
村上隆行	勲 (松ヶ根)
淵上健二	円遊(黒之上)



二輪車安全運転5則

- ① カーブの手前ではスピードを落とそう
- ② 安全速度を必ず守ろう
- ③ 交差点では必ず安全を確認しよう
- ④ 急な道路変更や割り込みはやめよう
- ⑤ ヘルメットを正しくかぶろう

鹿児島県警察本部・鹿児島県二輪車安全普及協会

活でなく、心の豊かさといいますが、私どもに昔から伝わっているふるさとの文化等も取り入れ、農村に明るさ、連帯感を持たせるものを求めてまいります。

司会 産業団体の方々からいろいろお話しができました。農協長さんから「ゆとりと心」ということでお話しがありましたところで、文化の面の展望などを文化協会の黒崎さんからどうぞ。

黒崎 私が夢を持っておりるのが二つございます。一つが文化会館の建設、二つめが短期大学の誘致ということですね。阿久根は古来から文化的に開けた歴史を持っておりまして、文化的な分野から昔を継承してますます盛んにしていくための展示会、講演、発表会、催し物をして文化的な香り高いまちとして発展させるために文化会館をぜひ造っていただきたい。



黒崎さん

それと短期大学の誘致。これを誘致しますと生徒や職員、家族合わせて人口が三千人増え、自然にまちが活気づくし、学校を卒業して都会へ出ていた子どもたちが

地元に残り、若い人がいっぱいいるまちになります。また、これが商工業や各種産業にも響いて好結果をもたらすと思っております。

司会 今日の社会では婦人の果たす役割は非常に大きなものがあります。中でも昨年働く婦人の家を設置して婦人の方のセンターとして利用をいただいておりますが、婦人会の新年の夢を婦人会長さんから述べていただきたいと思っております。

ぬくもりに満ちた活動のある婦人会へ

山田 婦人会はそれぞれの地域で、温もりに満ちた活動をしたいと会員の皆様が頑張っていると



人口増には企業誘致が一番

るでございまして、現状は地域での婦人会活動について必ずしも充分な理解が得られていない面もある



山田さん

り、地域から理解の得られる婦人会、地域と歩む婦人会育成のために会員の皆さんと共に努力してまいりたいと思っております。今年も九州大会も鹿児島で開催されます。この大会に一人でも多くの会員が参加できるように配慮もお願いいたします。

司会 阿久根市の発展、浮遊には若者の持つエネルギーは貴重でございます。青年らしい元気な夢を谷口さん一つお願いします。

若者が安心して働ける企業誘致を

谷口 私たちが今一番悩んでいるのは団員不足ということです。

今年が市民へのPR、若い人の親へのPRに努め団員増を図っていききたい。夏祭りでも青年団は率先して取り組み前夜祭もやりましたが、何か物足りなさを感じました。四国の阿波踊りとまではいかなくても、せめて三日か四日まじ中が祭り一色になるような、観光阿久根を前面に打ち出してほしいですね。それと若者が働ける企業誘致。Uターンして帰ってきても働ける場がなく、また都会へ出てしまう。安心して働ける場を設けます。



谷口さん

していただきたい。また、若者が気軽に利用でき、時間を気にしないで話し合える「青年の家」も早速につくってほしい。

国民健康保険証の検認はお済みですか

いままで使っていた国民健康保険証(検認済)の有効期限は昭和五十七年十二月三十一日までとなっております。

このほど、有効期限の延長と被保険者等の照合・点検のため「検認」を実施しました。検認印のない保険証は昭和五十八年一月一日から無効となり、診療が受けられませんが、また、検認を受けていない保険証とくに筆や物に注意は早目に保険係、三笠支所、大川出張所に提出し検認を受けてください。

棄権をなくしよう

一月二十三日市長選挙が行われる予定です。今回の選挙は、私たちが政治に参加する一番身近な市長選挙です。

健全な民主政治を確立し、市政発展につながる大事な選挙です。有権者のみなさん選挙の重要性をもっと深く認識され、一人の棄権者もないように必ず投票に行きましょう。

今年も元気で楽しく

暮らしましょう

司会 いろいろな意見を出していただきましたが、市議会の立場で議長さんに一言お願いします。

議長 私は自分の生まれ故郷は自分たちで開拓していかねばいけないと思っています。郷土愛の精神です。

阿久根市の発展を図るためには背後地を持つことが産業の振興発展という立場からも大切な事であり、また、空港道路の事など考えますとき、田代から東郷へ通する道路を整備して、他市町村との交

冠婚葬祭の簡素化は市民の盛りあがりで定着を

司会 どうもありがとうございます。それは今年はどういう年にした、こうありたいという今年の抱負について述べていただきたいと思います。

上野(重) 市内でも年寄りが多いなり、行政のお力添えもあって活発な活動を続けていますが、今年はい



上野(重)さん

自営の精神、つまり、他力本願、依存主義をすて、自から何でも

流を流していくことも大切であると思えます。西回りの高速度や野



大田議長

母崎とのフェリー等についても執行部と一体となって努力を続けてまいります。

やる。後継者に何か一つでも教えていく、これが年寄りの使命であると思、大船に乗った気持はすて、世の中のために戻りたい。

山田 私たちはやはり多くの方々が婦人会活動に参加していただくことが大事であり、昔のように会員が多くなれば自ずと活動も盛んになると思っています。それと青少年の健全育成、とくに非行防止には母親である私たちがこれらの運動に積極的に参加し、明るい社会、住みよいまちづくりのために主体となって取り組むたい。地域の人々から愛される、魅力ある婦人会を目指し、研修と勉強を重ねることも大事です。皆様の協力もお

願います。それと冠婚葬祭の簡素化がやっと取りあげられましたので、今年これを市民に定着させていただきたいと思います。
上野(重) 今年はお母さん方とお年寄りの話し合いの場をつくりたいに語りましょう。
山田 お願いします。

農業後継者とともに行動を起こす年に

上野(時) 私は、市民の知識を結



上野(時)さん

集し、行動を起こす年にしたい。とくに、農業後継者のやる気を引き出しながら、行動を起こす年でありたい。もう一つの要望は、地場企業にたいしてもっと今以上に力をつけていただきたいということとです。
下置 観光と物産展をどうし開催したい。それと、マスコミ等で阿久根を宣伝する際の優秀なガイド役も大切な事だと思います。
折 空港への道路、野母崎とのカーフェリー、九州西回り自動車道路の建設、これを推進していただきたい、これが大きな夢であります。もう一つ消費者のニーズに答える近代的な魅力ある商店街もつくりたい。

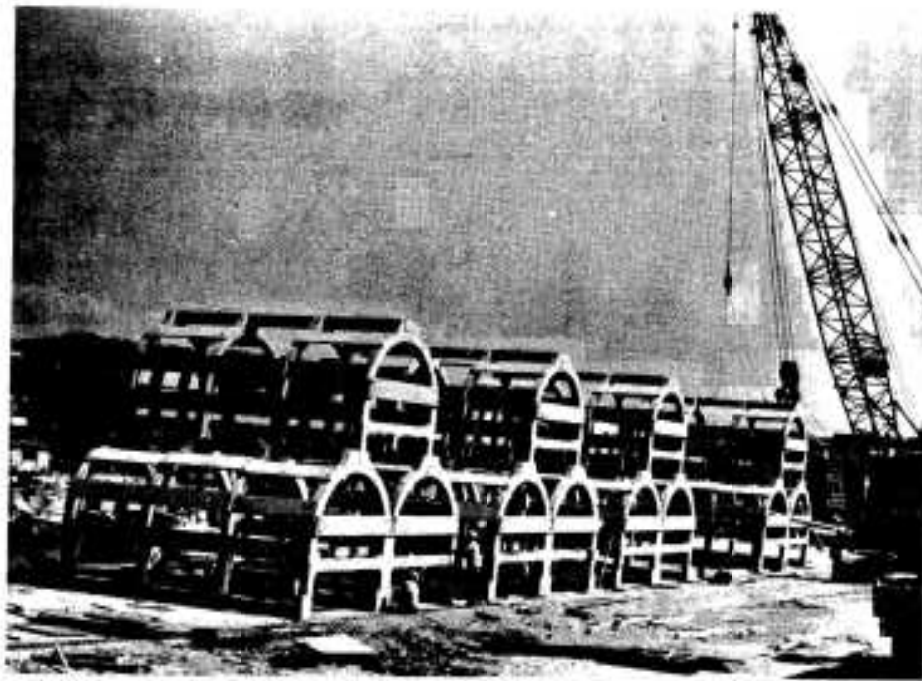


全国に知られる阿久根のマメ

ご冥福をお祈りします

- 太藤シヅエ 70 (大丸) 鈴木通郎
- 永井野マム 91 (尾崎) ユキエ
- 而平 愛蔵 80 (段) 清人
- 遠矢 達夫 47 (宮原) 裕子
- 鶴岡カスミ 62 (尻無上) 貞義
- 尻無浜ハツエ 60 (尻無下) 正
- 鶴岡 キク 90 (尻無上) 便
- 新蔵 六助 79 (新町) キセ
- 坂上 政行 84 (段) 行俊
- 下園オトツル 87 (上野) 高吉
- 下園 春美 58 (尻無上) 昇
- 福水順一郎 1 (新町) 博美
- 木下 ヨセ 81 (遠矢) 義彦
- 中谷 トメ 76 (新町) 内山陽子
- 大石 勇吉 79 (波留) ミエ
- 海平 シン 81 (段) 弘美
- 知識 栄蔵 78 (田代下) サノ
- 神之田篤男 72 (仲仁田) イネ
- 小川 ナカ 78 (新町) 出次
- 中野フサ子 85 (田代中) 実
- 東園 八男 56 (高之口) 恵知
- 迫田 清蔵 81 (弓木野) 清美
- 尻無浜善八 85 (尻無下) フジ
- 松本 勝子 37 (瀬之下) 深
- 下石明之助 87 (黒之上) 弘
- 堂後 重良 67 (桐野上) ツル子
- 福留 セイ 84 (黒之浜) ミチ

毎月第二水曜日は
交通事故相談日
市民相談室



漁場づくりに大型人工礁の設置も着々と進む



司会

司会 力強い皆さんの抱負をお聞きしましてありがとうございます。黒崎さんいかがでしょう。

黒崎 観光に文化財を取り入れた観光コースの設定と、県外の人にもあまり知れていない阿久根温泉のPRをすべきたと思います。

観光映画をつくり 阿久根をPR

原崎 今年は何久根の四季とていう八の映画を作り観光のため



坂元さん

に役立てます。また観光資源の開発に年次計画、長期ビジョンを立て観光に力を尽くしていただきたい。坂元 阿久根の発展は農業と水産業にかかっていると云われ、端

しいような荷が重いような気がいたしておりますが、皆さん方と手を取り合って頑張ります。

谷口 事を起こすのは我々青年の力です。団員も増やします。魅力のある青年団をつくります。若い人はどしどし参加ください。心からお持ちしております。柳 企業誘致については非常に難かしいと思いますが、企業が進出しやすいような条件を整えて、県とも一体となり取り組んでください。

郷土を興す 子どもたちの教育を

下面 教育長に一言お伺いしたいのですが、教育費というのは莫大に使っていると聞きます。しかし、それが大きな企業に就職するための目的ばかりに使われている

教育費じゃないかと思う。私は郷土を興すような考え方の教育もあっていいと思う。教科書ばかりじゃなくて、郷土のことについて考える、教育というふうなことはできないのですか。

事業の推進には市長はじめ 職員一丸となって対処

な事でないかと思っております。開拓者精神に満ちた青少年の育成、具体的に子どもたちが阿久根のまちを考えるようなそういう場の設定、たとえば、今年は農政を考える、その次は漁業、商工とか、先生方も一語になって阿久根を白らの力で切り開いていく子どももの育成に取り組んでいきたい。

司会 各方面にわたり、ご意見ご要望をいただきましたが、助役からまとめとしてお願いします。

助役 新春座談会にふさわしい明るい会がもてましたことに深く感謝を申し上げます。

それぞれ貴重な提言をいただきました。将来にわたっての事業に



新柳助役

阿久根に生まれ、阿久根に育ち阿久根に住むことに誇りのもてる郷土の建設、これが私どもの願いであります。どうか五十八年が阿久根市にとって飛躍の年でありますように心からお願いいたしまして会を閉じるにあたっての挨拶いたします。

ついて考えますとき、提言いただきましたようないろいろのもの、これらを一つ一つ実現するために市長をはじめ市の職員が一体と

司会 長時間にわたりありがとうございました。今年は何久根に

って良い年でありますようにお祈りいたしまして本日の座談会を閉じたいと思います。

第四回市議会 第四例

一般会計 四億九千万円追加、八十一億円に 補正予算に 老人保健医療特別会計も設置

老人保健医療特別会計も設置

第四回河久根市定例市議会は、十二月十三日から二十一日まで十日間の会期で開かれ、認定二件、承認一件、同意一件、議案二十件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

また、一般会計の補正予算に四億九千七百九十万円を追加し、予算総額を八十一億五千八百六十九万八千円としました。

認定二件は、昭和五十六年度の河久根市歳入歳出決算の認定と、河久根市水道事業の決算認定でした。

承認一件は、高之口港の改修事業に伴う一般会計の補正予算の専決処分で、事業費二千万円が補正され事業が進みます。

同意一件は、人権擁護委員の委員に飯田義久氏(天見)を推せんすることに同意したものです。

議案二十件では、まず鶴見地区土地区画整理の実施に伴って港町大丸、鶴見地区の町及び字の変更、出水市河久根市など二市四町で今回発足する北薩広域行政事務組合の設置に伴って、これまで設置していた北薩衛生処理組合、北薩隔難村舎組合の解消、財産処分、北薩広域行政推進協議会の廃止、今回発足する北薩広域行政事務組合設置など議案六件について議会の議決を求めたものです。



遊具設置工事が始まる鶴見公園

高齢者等の貸付肉牛 基金も増額

される老人健康法により円滑な老人医療費の運営を行うため、新しく老人保健医療特別会計を設置する議案、国民健康保険の被保険者の取得、喪失の届出違反についての罰則金の一部改正。

高齢者等に貸し付ける肉用牛貸付基金を現行「千百三十八万九千円」を「千五百三十八万九千円」に改め、貸付の増加と畜産振興を図ります。

このほか、将来の職員の退職者の増加に伴って退職手当の財源を確保しておくために新しく市職員退職手当準備基金の設置、恩給条

例、災害形整金、災害援護資金貸付の一部改正議案、高之口港の改修工事の請負契約について議会の議決を求めたもの、それに一般会計、国民健康保険特別会計補正予算と、老人保健医療特別会計予算の議案でした。

一般会計補正予算では歳入歳出に四億七千七百九十万円を追加し、予算総額を八十一億五千八百六十九万八千円としました。

歳出の主なもので、総務費では職員の退職手当準備基金積立金と

して三億五千万円を予算化し基金に積み立てます。市民会館屋根防水工事費も計上。このほか給与費の減額が主なものでした。

農林水産業費の農業費では、高齢者等肉用牛導入基金へ四百万円を繰出し、畜産の振興を図ります。

キウイ予冷庫補助増加分六百六十万円も予算化。牧内線など県単農道舗装工事不用品などでした。水産業関係では関穴浦港整備工事費も予算計上しました。

鶴見公園遊具設置費に千八百万円

鶴見地区土地区画整理で二カ所出来る鶴見公園の遊具設置工事費などとして千八百万円、がけ地移転住宅補助金として千四百九十五万円を増加しました。

教育費では鶴中プール工事費不用品、扶助費の不用品、幼稚園児就学奨励補助金の不足分などが主なものでした。

災害復旧費では、今年発生した白木尾線などの災害復旧費を多くめ土木、農林水産費で三千三百万

円を追加し、災害復旧に努めることにしています。

国民健康保険特別会計では、事業助定に二十四万円を補正し、歳入歳出を十八億八千九百七十四万円に、

直営診療施設助定に二百四十八万円を補正し、歳入歳出を三千百六十二万円としました。

老人保健医療特別会計では、扶助費などに九千二百二十一万円を予算計上しました。

市議会を傍聴しましょう!!

市議会は年四回開かれる定例会と必要に応じて開かれる臨時会があり、市民の皆さんが市政を知っていただく絶好の機会です。ぜひ一度は傍聴してみたいものです。

二十歳になったら 国民年金に加入しましょう

成人式を迎えられた皆さん、おめでとございます。

二十歳になると、成人として多くの権利と義務が生じますが、国民年金への加入もその一つです。国民年金は、厚生年金など職場の公的年金制度に加入していない方、たとえば農林漁業、酪工業、

はたちの献血

成人になったこの機会に「献血を通して助け合う」社会の運命の輪の中に、あなたも参加してみませんか。



サービスマンなど自営業に従事している人やその家族で、二十歳以上六十歳未満の方はすべて加入しなければなりません。

いま、成人になられた皆さんにとっては、年金のことなど遠い話と思われるでしょう。でも、人はみな誰しも年をとります。そのときのためにも、二十歳になったら国民年金に加入しましょう。

国民年金に加入し、保険料を納めていますと、年をとったり、病気や不慮の事故等で障害者となったりと、不幸にして母子世帯になったときに、老齢年金や障害年金、母子年金等を受けて生活の安定をはかることができます。

詳しくは、市の国民年金係におたずねください。

健康料理

きびなこの南蛮漬

材料(四人分)

きびなご三百グラム、塩、けりり粉、揚げ油少々、玉ねぎ、人参四〇グラム、さとう、しょうゆ大さじ二、酢大さじ二、小さじ二(つくり方)

- (1) きびなごは内臓を取り、塩少々ふりかけておく。
- (2) (1)にけりり粉をまぶし、百七十度の温度でからりと揚げろ。
- (3) 玉ねぎ、人参はせん切りにし、水にさらす。
- (4) 合わせ酢にからりと揚げたきびなごを漬けこむ。
- (5) (4)を盛り、(3)のさらした野菜を魚の上にのせる。

短歌

山頂にあけびを探れば傍に鳥が居りて心がひるむ

坂元 竜馬

朝光に畑をくぐらみて見ゆるまで冬草期に露しと戸置く

松水 光志

のつべりと「土踏まず」なき足の裏見るに貧しきこの足の裏

松永 政志

鈴なりの補美しと友誼へどさだか見えず眼を病む吾は

橋崎 幸

阿久根短歌会

老杉に囲まれ晴き中尊寺威経るものは莊重にして

川畑 ヨツ



折田 憲司 選

あくねのみんな ⑫



「和尚と狐」

昔、山下に「法福庵」というお寺がありました。この寺の住職は、野狐の話

しがわかるよう、折福で難病を治したりしたので、村人たちが大変尊敬されていました。

ある日、和尚が朝のつとめを終えて廊下を歩いていられる時、水浴びをしていた狐が、若い男に化けるところを見つけた。若い男に化けた狐は、寺の女園へ来て、山下地頭役所の役人様からの伝言だが、ひまをもてあましていながら風呂でも浴かして軽い料理でも用意してくれまいか」と伝えました。そこで和尚は知らぬふりをして「そのとおりにいたしないう」と返事をし、早速準備に



かかりました。ところが、この狐は今度は寺の小僧に化けて地頭役所を訪ね、法福庵の和尚からの伝言ですが、お世話になったお礼に、風呂を沸かし、酒を用意致しておりますから、極楽おそろいで是非お出ください」と言上しました。

狐のいたずらと信じきっている和尚は、役人たちが風呂に入った途端、戸をしめきって外からつかつかい棒を、風呂の火をぼうぼうと燃やし始めました。役人達は必死になって戸を開けるよう呼びましたが、和尚は「みんなゆで殺せ、人間の声どんつこて何ちゅう狐か」と益々燃やし続けました。怒り狂った役人達は、風呂場の戸を打破って外にとび出すと、裸のまま刀を振りまわし、寺の中を暴れまわって一人残らず寺から追い出してしまいました。

事情を調査した地頭役所の横目たちは、狐の話しを会得した和尚の傲慢がこのような事件を生んだものとして、この和尚を追放してしまつたため、とうとう法福庵は断絶してしまつたといふことです。

▶阿久根の子どもは元気いっぱい、寒さもへいちゃら（牛之浜児童館の園児）



ゆく阿久根

写真特集



▶出水と阿久根を結ぶ広域農道、全線開通へ向けて急ピッチで工事が進む（伊附近）

◀第四次水道拡張事業も終り、水道普及率も九七・七％に（進む配水管布設工事、湯地区）



ビルが目立ち始めた市街地
阿久根も都会になりました



伸び

◀第七次漁港整備
が始まった阿久根
漁港、水揚げでに
ぎわう漁協市場



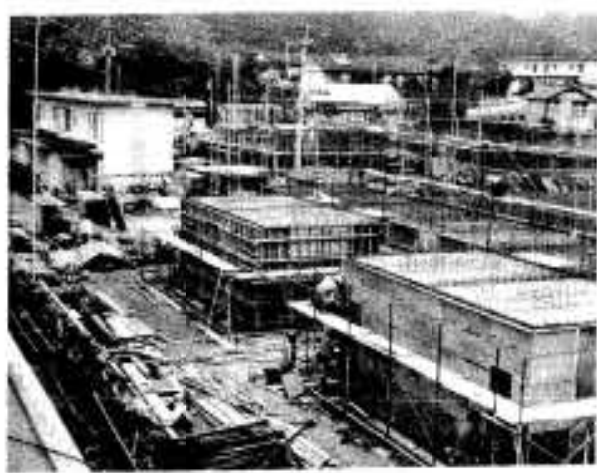
赤瀬川地区民意願の排水路ももうすぐ完成します



「お年寄りも元気いっぱい、これからも健康に活躍して長生きを！」



◀市民の体力の向上、スポーツの振興にとB&G財団によつて体育館、プールが建設された



◀住宅難の解消に、住宅の建設も年次的に進む
(春旭に建設中の住宅)



▲阿久根に初めてお目見え、屈折ハシゴ車16mまで伸び、ビル火災に威力を発揮するものとして期待されます

▶57年は鹿児島県で高校総体が行われ、阿久根市は、そのボクシング会場、市民の総参加により大成功をおさめる

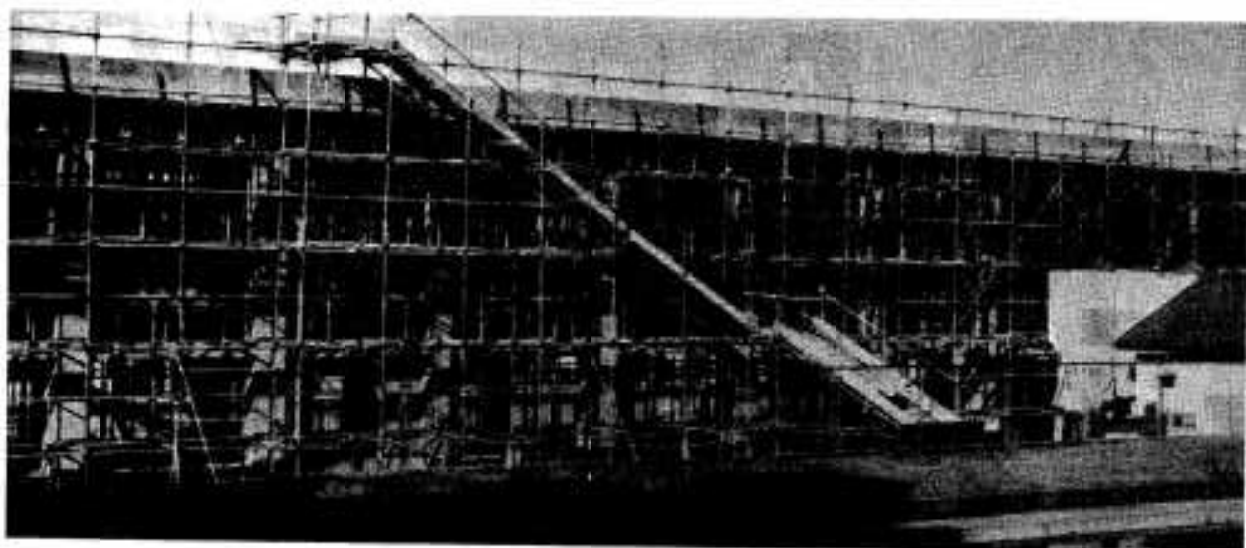




三十三周年記念式典もごじごじおひらき終る



▲保健センター・働く婦人の家は 市民の健康づくりで大にきわい
 ▲児童・生徒が安心して勉強できるように学校の施設の改善も進む
 (折多小の改善現場)



▶普及と進む都市計画、大丸、遠見ヶ丘線の工事
 ▲臨本バイパスも一部使用が開始され、臨本地区の交通混雑が解消された



ハイ！元気だよ！



田嶋 裕作ちゃん（1歳9ヵ月）
市内折口東 田嶋輝男さんの長男

市民のひろば



手紙を箱に入れる子どもたち



“ボンタンをよろしくね”

尾崎小 手紙を箱に入れて全国へ

「このボンタンは、私のお父さんがたんせいこめて作ったものです。甘くておいしいです。食べてください。」。市内の尾崎小学校（尾曲文男校長、児童数四十五人）の児童たちが今年も、ボンタンの出荷に合わせて手紙を書き、

電話で求人案内

出水局0996632110へ就職を希望される方は、いつでもダイヤルをおまわしてください。

出水公共職業安定所

全国の市場へふるさとのたよりを届けました。

この手紙によるボンタンのPRは市農協が昨年から始めたもので、消費拡大がねらい。学校では十二月二十日全校児童が一人ひとり百字程度に手紙を書き、市農協では

これを二十七日出荷した箱の中に入れ全国に送りました。

この手紙による効果は上々で、消費拡大に一役買っています。



甘い香りいっぱい 手作りの黒砂糖づくり

脇本の松木さん



手作りの黒砂糖づくり

北薩地区で、ただ一カ所だけとなった黒砂糖づくりが、今年も脇本郷之下の松木深さんへの工場が始まり、自然食品とあって全国各地から注文が舞い込み、人気を呼んでいます。

ひと昔前までは、この地区でも盛んに行われていた黒砂糖づく

り、最近はずっときびを作る農家が減り、今ではこの地区で九人の農家が約二坪のさとうきびを栽培し、黒砂糖づくりを続けています。黒砂糖は、まずさとうきびを搾汁機でしぼり、その汁を大きなカマに入れ、水分や不純物を取るために約二時間煮つめ、どろどろになったところで長さ二〇センチ、幅八センチ、深さ四センチの箱の中に入れて固まれば黒砂糖の出来あがり。この黒砂糖は添加物が入らない自然食品で、遠くは北海道あたりから注文がくるといいます。黒砂糖づくりは年末まで続けられ、工場周辺は甘い香りがたちこめていました。

消防ミニニュース

（ ）は一月から十二月
十二月の火災発生数 2(26)
救急車出勤回数 58(612)

市民ワンサ、大盛況 産業祭

農産物など即売



多くの市民がつめかけにぎわった産業祭

会場には市内で生産される、野菜、茶、タケノコなどの農産物、ワカメ、塩干などの海産物、地場企業のシャツ、靴、などが各コーナーにずらりと並び即売されました。また、おまつり広場では各種の催し物が行われ、市民は買い物のおいぬに楽しんでいました。産業祭は二日間で約九百万円を売り上げ大盛況でした。

親睦と区の資金に 大平区ではミニ産業祭

地区民の年一度の親睦と地区の運営資金づくりに。市内尾崎の大平地区で十二月十日ミニ産業祭が小組合長さん宅で行われ、賑わいました。

今年は十三戸からポンタン、タケノコ、竹カゴ、野菜、手芸品など、農産物が山と積まれ、百十三品の出展がありました。

まず、それぞれに等級をつけて表彰したあと、セリの始まり。中村小組合長さんのユーモラスな動作とかけ声によって、一品づつセ



セリ落として資金づくり

りにかけられ、どの品物も市価の三〜四割引きでセリ落とされていきました。このあとは地区民が焼酎を飲みながら一年の反省と親睦を図り、夜遅くまでにぎわいました。

十万円 市に寄付 市拳法協会

阿久根市拳法協会（新町義一会長）は、このほど、協会発足十五周年を迎え、盛大に記念式典を行いました。協会では式典に寄せられた祝儀の一部十万円を、恵まれない子どもたちの為に設立してください。と会長ら四人が川畑市長を訪ね贈りました。

阿久根市産業祭は、十二月十八、十九日の二日間市民体育館で行われ、賑やかな天候に恵まれ、二日間に八千人の市民が詰めかけ賑わいました。

雨の中健脚を競う 阿久根が優勝

出水地区駅伝

第七回出水地区市町対抗駅伝大会は、十二月五日県道野田出水線、阿久根間で行われ、阿久根市が優勝しました。

今年の大会には五市町から十ヶ（二ヶはオープン）が参加。野田

市価の二〜三割引きで、市民に年一度のサーブिसをキャッチフレーズの産業祭。市制施行三十周年記念事業の一つとして、今年は大いに市民体育館に会場を移して行

町役場前から出水市役所折返し、阿久根市役所前ゴールの八区間四四・六のコースで行われました。小雨の降るあいにくの天候でし

たが、各市町の選手の新さんはよく頑張れ、阿久根市Aが高尾野Aを振り切ってゴール、六度目の優勝を飾りました。

二位高尾野A、三位野田、四位東A。

佐潟が優勝

婦人ミニバレーボール大会

第一回の婦人ミニバレーボール大会は、十二月五日B&G体育館と、勤労者体育センターで行われ、市内から十九ヶが参加。佐潟区が優勝しました。二位高、三位高之口、水田上でした。

楽しくモチつき……折多保育所 青年会議所がプレゼント



十二月九日、阿久根青年会議所の会員が折多保育所を訪ねてモチつきをプレゼント。園児たちはキネとウスを使ってモチつきを楽しみました。

昭和58年度 市県民税申告受付日程表

日	区名	時間	日	区名	時間
1月17日(月)	尻上	小麦 9:30~12:00 表川内 1:30~4:00	27(木)	陣之尾	1:00~2:00
	尻中	南畑 9:30~12:00 鈴木段 1:30~4:00	28(金)	折口東 2:30~4:30 脇本馬場 9:30~2:00 脇本浜 2:30~4:30	
尻無下(竹の森) 9:30~12:00		上原 9:30~1:30			
18日(火)	川畑中 1:30~4:00	29(土)	下村 2:00~4:30 大下 9:30~11:00		
	中屋敷 中屋敷 1:00~2:30 野元 3:00~4:30		内田 "		
19日(水)	的場 9:30~2:30	31(月)	福野下 9:30~11:30 福野上 12:30~2:00 筒田 2:30~4:30		
	馬見塚 3:00~4:30		瀬之浦下 9:30~11:30 瀬之浦上 1:00~4:00		
	落 "		大淵川 3:00~4:00		
	栢 9:30~11:30		古里 9:30~11:30		
20日(木)	弓木野 1:00~4:00	2月1日(火)	鶴之浦東 1:00~4:00 鶴之浦西 1:00~2:30		
	牛之浜 9:00~2:00		深田 3:00~4:30		
21日(金)	仲仁田 長迫 2:30~4:30 仲仁田 "	2日(水)	黒之浜 9:30~1:00 大谷 1:30~2:00		
	佐潟 9:00~2:00		松ヶ根 2:30~3:30 黒之上 1:30~3:30		
22日(土)	本之牟礼 10:00~11:30	3日(木)	八郷 9:30~11:30 小瀬 12:30~1:30 大瀬 2:00~4:30		
	飛松 2:30~4:30		浦 9:30~12:30 牧内 1:30~3:00 東牧内 3:30~4:30		
24日(月)	尾崎 9:30~11:30	4日(金)	寺山 2:30~4:30 倉津 "		
	高之口 9:00~2:30		中村 9:00~11:30		
	大川島 3:00~4:30		大尾 9:30~12:00 高松 1:30~4:30		
	遠矢 9:30~12:00		大丸 9:00~1:30 町 2:00~4:30		
25日(火)	山下馬場 1:00~4:00	5日(土)	遠見ヶ岡 3:00~4:30 湯浜 9:30~2:00 波留 9:30~3:00		
	米次 9:30~10:30		7日(月)	上野 9:30~3:30 新町 "	
	尾原 11:00~12:00		8日(火)	波留 9:30~3:00 上野 9:30~3:30	
	田代中 1:00~2:30 田代下 3:00~4:30			9日(水)	波留 9:30~3:00 上野 9:30~3:30
	26日(水)		かこい 9:30~11:30	10日(木)	波留 9:30~3:00 上野 9:30~3:30
			下桑 1:00~2:30		14日(月)
上桑 3:00~4:30		15日(火)	波留 9:30~3:00 上野 9:30~3:30		
木佐本野 1:00~2:30			波留 9:30~3:00 上野 9:30~3:30		
長谷 3:00~4:00		波留 9:30~3:00 上野 9:30~3:30			
長羽田 9:30~10:30		波留 9:30~3:00 上野 9:30~3:30			
27日(木)	丸内 3:30~4:30 牟田 9:30~11:00 大林 11:30~12:30	波留 9:30~3:00 上野 9:30~3:30			

17日から始まります
市県民税の申告受付

昭和五十八年度で課税される、市県民税の申告受付が、別表のように今月の十七日から市内各地区

行事催し物など
とことしお寄せ下さい

③1211内214

お知らせ



の公民館で行われます。地方税法では、皆さんの所得に対する課税率が定められており、その所得額は、皆さんが自分で申告するようになっていきます。このように市県民税は、五十八年度の皆さんの課税額を決める大事なものですから、必ず申告しましょう。



地籍調査の閲覧を実施中
大字鶴川内、山下の一部
今月の29日まで

昭和五十六年度に実施した大字鶴川内、山下の一部の地籍調査について、このほど、地籍図及び、地籍簿案ができましたので、関係所有者は閲覧して下さい。
〇期日 一月十日から二十九日まで

給油所の
日曜当番店

- 二月六日 マルハ商事阿久根
- 十三日 松永石油店 牛之浜
- 二十日 田中石油店 大川
- 二十七日 寺下石油店 脇本
- 阿久根市農協大川

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。 (敬称略) 川俣シツ(鶴之東) 宇都優子 (川内市) 尾上知止(飛松) 切通兼一(山馬場) 鈴木道郎(大丸) 神之田イネ(長迫) 前田清弘(古里) 松木深(瀬之下) 福永博美(新町) 迫田清美(弓木野) 東園エチ(高之口) 下園高吉(上野) 〇広報送付お礼 熊本県阿蘇町にお住まいの折田松平さんより広報送付お礼にと金一封をいただきました。ありがとうございました。